

東大台ヶ原

期 日：2017年6月8日（木）

コース：8日（木）本厚木0：35発夜行高速バス→天理6：35着→電車→大和上市8：04～9：00→バス→大台ヶ原10：50～11：00→日出ヶ岳11：45→正木ヶ原12：31→牛石ヶ原13：05→大蛇ヶ原・シオカラ橋分岐13：19→大蛇ヶ原13：22～30→大蛇ヶ原・シオカラ橋分岐13：44→シオカラ橋14：26→大台ヶ原駐車場15：19

参加者：M・T

報 告：



本厚木24：05分発の五位堂行夜行バスで天理に向かう。6：35分天理着。近鉄で大和上市に向かう。



朝8：04分着だが静かな駅の様子である。ここまでの電車も通勤時間帯なのに座れた。こんなところで、地域差を感じた。



本当にバスが来るのか不安になる。静かな駅にタクシーが3台止まっていた。一日1台しかないバスなので混雑を予想していたが寂しい限りである。次の電車で数人が下り私を含めて5～6人が乗車し大台ヶ原を目指した。（平日一日1本・土日一日2本）



2時間近くかけて着いた大台ヶ原駐車場も閑散としていた。見える建物はビジターセンター。今晚の宿の心・湯治館さんに不要な荷物を預け早速歩き出す。

ミヤコザサの茂る歩き易い道。これからずーっとミヤコザサを目にすることになる。



全てシロヤシオ。



シロヤシオとミヤコザサの道。



若いカップルの方が撮りましょうかと声をかけてくれる。





日出ヶ岳三角点。

写真を撮ってもらった二人。アップする了解はもらった。日出ヶ岳山頂の展望台。



男性が一人大杉谷へ向かった。いきたかったなー！次回は・・・。



シロヤシオのトンネルを正木ヶ原へ向かう。



正木ヶ原付近の様子。ミヤコザサが繁茂し鹿の食害により立ち枯れた樹木。この一帯の森林が減びて行く原因は上記2点が大きいと説明版に有ったが・・・それにしても酷過ぎる。



「ミヤコザサの増加と高すぎる鹿の生息密度が主な原因」なお鹿の主食はミヤコザサとの事！





神武天皇が見守る牛ヶ原。

どう考えたら良いのか…わからない。正木ヶ原を過ぎれば混合林の森が続き整備された登山道が続く中を牛ヶ原に向かう。



牛ヶ原もやはり原っぱ！



大蛇窟に向かう事にする。



アケボノツツジ！接写しなかったのが残念。



緑の濃淡とシロヤシオの白しか目にしてこなかったのがアケボノツツジのピンクは衝撃的に目に飛び込んできた。





この先が大蛇岩。



アケボノツツジが綺麗なのだが、怖くて・・・。大きな岩盤の上。



対岸の岩肌には曙ツツジが映える。



朝のカップルが到着し別れ際に又撮ってくれた。



本日、目にしたすべての色がこの中に有る。空の青、雲の白、木々の緑、アケボノツツジのピンク、シロヤシオの白。以上5色。



先程の分岐まで戻る。シオカラ橋への道はツクシヤクナゲの道だった。初めて聞くツクシヤクナゲの名前。下山道はツクシヤクナゲのトンネル。



シオカラ谷にかかるシオカラ橋。沢に降りる事も出来る。



林の中の下草はすべてミヤコササで不思議な景色だった。

大台ヶ原に有る唯一の宿。心・湯治館。この日の15人大部屋宿泊は若い男性と私の2人だった。



西大台ヶ原

6月9日（金）宿7：30→七つ池9：13→開拓分岐10：11→かぼちゃの木10：37→展望台10：43→たたらカ水11：47→ビジターセンター13：15～15～30→バス→大和上市行17：21

参加者：M・T

報告：



入山料1000円振り込み・入山前にレクチャーを30分ほど受け認定証を貰う事が条件。一日の入山者は50人まで。私が入山した9日はたぶん7～8人位の入山者。自然公園法に基づいて利用調整地区に指定されているのは知床五湖と西大台の2か所。



大台教会に寄ってみる。
外来種を持ち込まない為に靴裏を洗う。
これだけで防げる(?) どこかの山はもう少し水洗いをした。



ロープを外してもらって入山。





下草が少なくバイケイソウのみが群生している。

古の生活を感じる苔むした石垣。



立ち枯れの木が目につく。



池は無いが七つ池

渡渉点迄標柱有。





トイレブース有り。



山駆ける獣

標識側にザックをデポし
展望台へ。



かぼちゃの木と名付けられているミズナラの
大木の根本。

展望台より昨日登った大蛇岩遠望。レクチャー
で教えてもらっていたので良く分かった。目で
見ると逆くの字の茶色い部分。





怖くない吊り橋。

西大台ヶ原に入って木々の緑以外目にした色はこの2本の山つつじのみだった。



ここで少し水を飲んでみる。

バイケイソウとコケと流れ



駐車場への道



こんなにおかしな気持ちになった山行は無かった。とにかく、森が不思議な感じ。バイケイソウとミヤマシキビ以外にほとんど下草ないからか？ 緑以外色が無いからか？

息も絶え絶えの森だから利用調整区域なのだろう。笹の生命力の怖さを感じる。大菩薩も凄い笹だが……。知床に笹は無かったと思う。知床はオーバーユーズ？